

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体  
第3回 地域資源・ニーズ把握部会（A部会）記録

日時	平成30年6月22日（金） 9時30分～11時30分	場所	情報労連東京福祉センター
出席者	内田部会長、田中副部会長、村山委員、名古屋委員、田島委員、福嶋委員 生活支援コーディネーター：鍵和田、鈴木、森、原田 事務局：上垣、鈴木		
欠席者	阿久津委員、関口課長、田中係長		

本日の報告事項・議題

- ・ 平成30年度 A部会の進め方
- ・ 【継続的な取り組み】平成30年度の意見交換会の開催について
- ・ 【継続的な取り組み】支え合いファイル・ノートの今後の活用について
- ・ 【継続的な取り組み】意見交換会で把握した課題の解決に向けた勉強会の開催について
- ・ 【継続的な取り組み】高齢者110番（仮称）の実現について
- ・ 【新しい取り組み】空き家、空き物件調査の回収

1 平成30年度 A部会の進め方

内田部会長より資料1を用いて提案。部会の開催頻度を減らす点について以下の意見あり。

- ・ 議論する時間が短くなることは気になる。
- ・ A部会で取り組む要点が見えてきたので、今後はCO主体で進むのではないかな。
- ・ 部会を本会前に開催し、本会への提案事項をまとめることが必要な場合もあるのではないかな。

⇒基本的には、毎月の部会を取りやめ、本会後に一時間部会を開催。ただし、本会後に時間を越えて議論を行う場合等も考えられる。

2 【継続的な取り組み】平成30年度の意見交換会の開催について

1) 使用する資料

鍵和田より資料2を用いて報告。表記（シニアクラブ等）の修正、統計データの更新、部会の取り組みの修正等について委員より修正の指摘あり。7月上旬に開催する地域団体等と意見交換会までに鍵和田が資料を再度修正。

2) 今年度の予定の共有

当日資料を用いて各COより報告。このことについて委員より以下の意見あり。

- ・ 意見交換会実施予定表となっているが、体験会やその他の取り組みも入っており、意見交換会の予定表ではない。名称を変えるか、内容を精査してはどうか。
- ・ 部会の取り組みとして地域団体等との意見交換会を実施することは確認済。その他の取り組みを計画していくのであれば、部会で説明を行う必要あり。

⇒意見交換会実施予定表については、名称や内容等について生活支援COで再検討。

3 【継続的な取り組み】支え合いファイル・ノートの今後の活用について

内田部会長より支え合い情報ファイル・ノートに掲載された内容のCD化、クラウド保存について断念し、社会福祉協議会HP内に設ける支え合うきよせ委員会HPを活用して資料公開していくと提案。支え合うきよせ委員会HP案については、資料3を用いて鍵和田より説明。

◆ 掲載に配慮（公開不可）が必要な資料について

- ① 地域包括支援センターパンフレット

著作権がないため使用不可。市の HP などでも地域包括支援センターの役割については紹介があるが、わかりやすさの点で違いあり。地域包括支援センターは、市のHPへのリンクとする。

② 地域包括支援センター運営協議会地域ケア推進部会作成資料

運営協議会の内部で作成した資料であり、公開を前提としていない。また、公開後の更新に責任が持てないため、地域包括支援センター名での発行は不可。内容について、当時の運営協議会委員であった内田委員長が中心となって取りまとめをしたものであり原稿があるため、支え合うきよせ委員会で内容を再度確認・修正し発行することは可。ネット公開に向けて前向きに検討。

③ 市民活動団体、NPO 法人一覧

ネット上の公開を目的に作成した資料ではないため、ネット公開は不可。社協 HP 内に市民活動団体の紹介ページがあるため、リンクを検討。

◆ 今後の課題

データ化の準備を進める一方で、ネットで情報を見ない人たちへの配慮も検討が必要。紙面での情報の見える化について引き続き検討。

4 【新しい取り組み】意見交換会で把握した課題の解決に向けた勉強会の開催について

前回本会議にて、文書法制課職員による勉強会を実施。振り返りとともに、今後について全体で意見交換を行う。

⇒地域住民を対象とした勉強会について、11月を目途に開催。

⇒文書法制課より紹介のあった個人情報保護委員会講師を呼び、事前に勉強会の内容を体験することも検討。

⇒具体的な時期、講師、呼びかけ先、対象、規模、スケジュールについて、8月部会で鍵和田が案を作成し、提示。

⇒講師は、さわやか福祉財団などの他の団体に依頼することも検討。

5 【新しい取り組み】高齢者110番（仮称）の実現について

全体で意見交換を行う。

- ・ どこまでの役割を高齢者110番で担うのか。（生活上のちょっとした困り事？民生委員とのつなぎ役？）
- ・ 坂戸市では公共施設が「高齢者110番」の取り組みを実施。休憩やトイレの貸出、水飲みなどで利用可。
- ・ 市では「ふれあい協力機関」という仕組みとシールが発行され、市内店舗などが参加。

⇒取り組みのイメージが全体でバラバラであるため、全体像を示した上で議論が必要。

田島委員、鈴木 CO、鍵和田で案を作成し、8月部会で提示。

6 その他

- ・ 介護予防活動団体育成事業

鍵和田より資料4を用いて報告。介護予防活動を行う団体に対して3万円以内の補助。

7 今後の予定

(1) 次回部会日程

- ・ 8月24日（金）14時30分～15時30分 市役所本庁第1・2委員会室

(2) 本会・部会開催日程

- ・ 8月24日（金）13時30分～14時30分 市役所本庁第1・2委員会室